



### 「雷別ドングリ倶楽部」会員募集

令和2年度に雷別国固有林で、「広葉樹の森林づくり活動」等に参加していただけるボランティアを次のとおり募集します。

シラルトロ湖に注ぐシラルトロエトロ川の最上流部にある雷別国固有林（川上郡標茶町雷別）には、林齢が70年を超える森林が広がっています。平成12年にその一部のドドマツ人工林が、立ったまま枯れてしまふ被害に遭い、笹地となつてしまつた箇所があり、当センターでは様々な種類の広葉樹を計画的に植栽する等、自然再生（森林再生）に取り組んでいます。



▽令和元年度の活動の様子（自然観察）



▽令和元年度の活動の様子（植樹）



▽令和元年度の活動の様子（保護管組立て）

今回、会員を募る「雷別ドングリ倶楽部」は、平成19年7月から活動しており、雷別国固有林の「森林づくり活動」等に、継続的に関わっていただく、ボランティアの方々の集まりです。

### 募集内容等

- ♪ 募集人数 先着順で25名
- ♪ 募集期間 4月30日（木）
- ♪ 募集人数に達し次第、締切りとします。
- ♪ 氏名・年齢・住所・電話番号を明記のうえ、ご応募下さい。
- ♪ 各自で、社会福祉協議会の「ボランティア活動保険」等への加入を必ずお願いします。

♪ 募集の詳細は、当センターホームページ（[http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro\\_fc/donguri/index.html](http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/donguri/index.html)）でお知らせしますので、ご覧下さい。

### 令和2年度の活動予定

- ♪ 第1回 6月24日（水）  
植樹と保護管の被覆
- ♪ 第2回 10月14日（水）  
厚岸樹木園で自然観察
- ♪ 第3回 2月3日（水）  
次年度の計画策定等

なお、日程・内容等の変更がありましたら、当センターホームページ等でお知らせします。

### 開催延期

2月27日（木）に開催を予定していた、第26回「釧路湿原自然再生協議会」が延期となりました。  
現在のところ開催時期は未定ですが、日程等がわかり次第、改めてお知らせします。

## 令和2年度の活動を検討

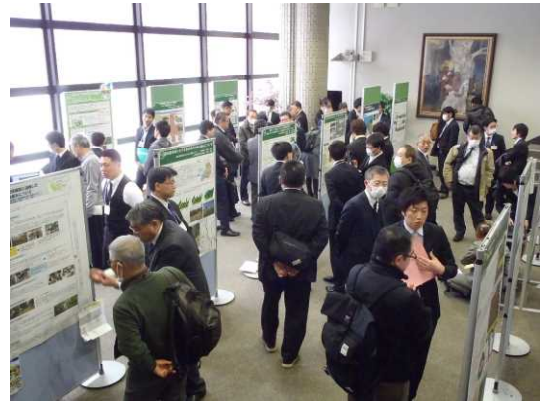
2月5日（水）、今年度最後となる3回目の「雷別ドングリ倶楽部」が、根釧西部森林管理署の会議室で開催されました。

今回は、今年度の活動を振り返るとともに、会員の方々の意見を踏まえて、次年度の活動計画の検討を行いました。

出席された会員の方々からは、「現地での活動回数を増やしてほしい。」や「植樹した植栽木の生育状況を見たい。」等の意見があり、次年度の計画を確定しました。



▽検討の様子



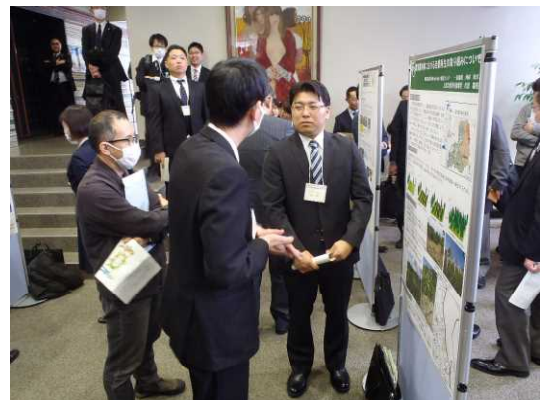
▽ポスター発表会場の様子

## 広葉樹の森林づくりをポスター発表

2月18・19日（火・水）、北海道大学学術交流会館で、「北の国・森林づくり技術交流発表会」が開催されました。

この催しは、北海道の森林・林業・木材産業の活性化を推進するため、情報提供や意見交換を通じて、技術力の普及・向上、そして、交流の推進を目的として行われているもので、国有林をはじめとして、高校生・大学生、企業や関係行政機関等からも参加がありました。

この2日間で、「森林保全・ふれあい」と「森林技術」で19課題、「ポスター発表」で25課題が発表され、



▽ポスター発表の様子

当センターは、「雷別国有林における自然再生の取り組みについて」と題し、トドマツ人工林被害跡地で、ボランティア団体等と協働で行っている、森林再生の取組状況を発表しました。

また、森林総合研究所北海道支所・林木育種センター北海道育種場、北海道立総合研究機構林産試験場等から特別発表があり、最後にオムニス林産協同組合から特別講演が行われました。

当センターの活動に、直ぐにでも取入れることができそうなことや様々な取組みを見聞することができ、有意義な2日間となりました。



国民の森林・国有林

## 林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

〒085-0825 北海道釧路市千歳町6番11号

【IP】050-3160-5787 【TEL】0154-44-0533 【FAX】0154-41-7305

【E-mail】h\_kushiro\_f@maff.go.jp

【URL】[http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro\\_fc/index.html](http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html)



当センターは、根釧西部森林管理署が管理経営する国有林を主な活動区域として、フィールドの特徴を踏まえて、教育関係者、ボランティア団体・地域住民、企業、行政機関等の活動支援や技術指導を行っています。